

sakura.io 製品群利用約款

第1章 総則

第1条 (目的及び適用)

1. この sakura.io 製品群利用約款 (以下、「本約款」といいます。) は、さくらインターネット株式会社 (以下、「当社」といいます。) が提供する基本サービス「sakura.io サービス」 (以下、「本サービス」といいます。) において利用できる、「sakura.io 製品群」の利用条件について規定するものであり、本約款の第1章は総則を、第2章は特定の種類の sakura.io 製品群についての特則を定めるものです。
2. 本約款は、次の各号の者に適用されます (以下、次の各号の者を総称して「製品利用者」といいます。)
 - (1) sakura.io 製品群を利用する者
 - (2) 本約款、当社が別途定める基本約款及び「sakura.io サービス約款」の内容並びに適用に同意した (同意したとみなされる場合を含みます。) 本サービスの利用者 (以下、「本サービス利用者」といいます。)
3. 本サービス利用者は、sakura.io 製品群の利用にあたり、本約款、基本約款及び「sakura.io サービス約款」を遵守しなければなりません。基本約款及び「sakura.io サービス約款」は、本約款とともに sakura.io 製品群の本サービスにおける利用に適用されます。
4. 本約款は、sakura.io 製品群の利用において、基本約款及び「sakura.io サービス約款」に優先して適用されます。

第2条 (用語の定義)

1. 「API」とは、メッセージデータの参照及び製品利用者が所有する機器を操作するために使用できる命令、規約又は関数等をいいます。
2. 「sakura.io 製品群」とは、当社が製造し又は販売する、モジュール若しくはゲートウェイ、又はこれらのものとデバイスの接続を容易にするための補助的装置のいずれかであって、サービスサイトに定めるものをいいます。
3. 「sakura.io プラットフォーム」とは、当社が設置したサーバ設備であって、本サービスの利用に供するものをいいます。
4. 「SIM」とは、電気通信事業者の回線を利用するのに必要な、利用者識別番号その他の情報を記録することができるものをいい、「本 SIM」とは、sakura.io 製品群にあらかじめ搭載されている SIM をいいます。
5. 「ゲートウェイ」とは、当社が提供する sakura.io プラットフォームにモジュールを接続するための通信を中継する装置であって、サービスサイトに定めるものをいいます。
6. 「デバイス」とは、製品利用者が sakura.io 製品群を電子機器等に組み込む場合の当該

電子機器等をいいます。

7. 「電気通信事業者」とは、当社に電気通信役務としての移動通信サービスを提供する電気通信事業者をいいます。
8. 「本ソフトウェア」とは、sakura.io 製品群にあらかじめ搭載され、又は sakura.io 製品群向けに提供されているプログラム及び付属文書一式をいいます。
9. 「サービスサイト」とは、当社が運営するウェブサイト又はウェブページであって、本サービスについて記載するものをいいます。
10. 「メッセージデータ」とは、sakura.io 製品群から sakura.io プラットフォームへ送られるデータ又は sakura.io プラットフォームから sakura.io 製品群に送られるデータをいいます。
11. 「モジュール」とは、データを sakura.io プラットフォームへアップロードし若しくは sakura.io プラットフォームからダウンロードする機能、又は API を通じて操作信号の受信及び発信をする機能を有する小型機器であって、サービスサイトに定めるものをいいます。

第3条（利用契約）

1. 本約款に基づく sakura.io 製品群の利用契約（以下、「利用契約」といいます。）は、製品利用者が sakura.io 製品群の利用を開始した時点、又は製品利用者が本約款、基本約款及び sakura.io サービス約款の内容及び適用に同意した（同意したとみなされる場合を含みます。）時点のいずれか早い時点で、当社と製品利用者との間で成立します。

第4条（利用可能サービス等）

1. sakura.io 製品群は、sakura.io プラットフォームに接続する目的でのみ利用できるものとします。
2. 製品利用者が、本サービスを利用するには、別途本サービスに係る利用契約を締結する必要があります。本サービスの利用に関し、製品利用者は、本約款、基本約款及び「sakura.io サービス約款」に従うものとします。
3. sakura.io 製品群の代金には、本サービスに係る利用料又は通信料等は含まれません。

第5条（必要となる機器）

1. 製品利用者は、sakura.io 製品群をデバイスに組み込む場合、その責任と負担において、必要なデバイスを用意するものとします。なお、sakura.io 製品群をデバイスに組み込んだことにより当該デバイス、製品利用者又は第三者に損害が生じた場合といえども、当社は一切の責任を負わないものとします。

第6条（sakura.io 製品群の取扱いにおける禁止事項）

1. 製品利用者は、sakura.io 製品群の取扱いに関し、次の各号に該当する行為を行ってはなりません。
 - (1) sakura.io 製品群を違法な態様で使用する事。
 - (2) sakura.io 製品群の使用に関して、当社又は第三者の知的財産権その他の権利、権原及び利益（著作権人格権その他の人格的権利を含みます。）に支障を及ぼし、又はそれらを滅殺することとなる措置を講じること。
 - (3) 本 SIM に登録されている利用者識別番号その他の情報を読み出し、変更又は消去すること。
 - (4) 本 SIM に、当社、電気通信事業者及び第三者の業務に支障が生じるような変更、毀損等を加えること。
 - (5) 本 SIM 以外の SIM を sakura.io 製品群に接続して使用すること。
 - (6) 本 SIM を、あらかじめ搭載されている sakura.io 製品群以外のものに接続すること又は接続しようとする事。

第7条（SIM の貸与）

1. 本 SIM は、製品利用者が sakura.io 製品群を利用して sakura.io プラットフォームとの通信を行うために、当社が製品利用者に貸与するものです。
2. 製品利用者は、本 SIM の貸与を受けるにあたり、次の各号に定める事項を確認し、これに同意するものとします。
 - (1) 本 SIM は、当社が第三者である電気通信事業者から貸与を受けているものであり、当社は、製品利用者に本 SIM を転貸するものであり、譲渡するものではないこと。
 - (2) 製品利用者は、本 SIM を善良なる管理者の注意をもって管理する義務を負うこと。
 - (3) 製品利用者による本 SIM の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害は、製品利用者が負担するものとし、当社は一切責任を負わないこと。また、第三者による本 SIM の使用により発生した料金等については、全て当該本 SIM の管理責任を負う製品利用者の負担となること。
 - (4) 製品利用者が、第6条第1項第5号の定めに反し sakura.io 製品群に搭載済みの本 SIM 以外の SIM を sakura.io 製品群に接続して使用した場合、本 SIM を使用した場合と同等のサービスの提供が受けられない場合があり、また、当社及び電気通信事業者の通信設備に不具合が生じる場合があること。これに起因して、当社、電気通信事業者又は第三者に生じた一切の損害については、製品利用者が賠償の責任を負うこと。

第8条（ソフトウェアの使用許諾）

1. 本ソフトウェアは、製品利用者が sakura.io 製品群を利用して sakura.io プラットフォームとの通信を行うために、当社が製品利用者に使用許諾するものです。本約款に基づく製品利用者に対する本ソフトウェアの使用許諾は、製品利用者に対するなんらの権

利移転等を意味するものではありません。

2. 製品利用者は、本ソフトウェアの使用許諾を受けるにあたり、次の各号に定める事項を確認し、これに同意するものとします。
 - (1) 本ソフトウェアは、その使用を許諾されるものであり、製品利用者に権利が譲渡されるものではないこと。
 - (2) 本ソフトウェアの公衆送信、改変、リバースエンジニアリングをしないこと。
 - (3) sakura.io 製品群、ファームウェア等を不正に改造しないこと。
 - (4) sakura.io 製品群及び本サービスを使った一切のサービス等の動作、セキュリティ、機能等の追加又は向上のために、製品利用者に通知することなく、ファームウェアのアップデート等（以下、総称して「アップデート」といいます。）が提供されること。
 - (5) sakura.io 製品群の一部又は全部の機能を使用するためには、アップデートしなければならない場合があること。
 - (6) アップデートに伴い、本ソフトウェアをアップデート以前の状態に戻せないこと。
 - (7) アップデートに伴い、製品利用者に通知することなく、本ソフトウェアの一部又は全部が変更又は削除等される場合があること。
 - (8) アップデートに伴い、製品利用者に通知することなく、不正改造された、又は未許諾の本ソフトウェアが使用できなくなる場合があること。

第9条（サービスの一部又は全部廃止に伴う利用契約の終了）

1. 当社は、当社が提供するサービスの一部又は全部の廃止に伴い、利用契約を終了させることがあります。この場合、当社は、あらかじめサービスサイトにおいて製品利用者に対し通知します。

第10条（保証）

1. sakura.io 製品群に関する当社の保証（以下、「本保証」といいます。）は、製品利用者が sakura.io 製品群を当社の指示に従って正常に使用したにもかかわらず sakura.io 製品群に生じた電氣的・機械的故障（以下、「自然故障」といいます。）のみを対象とします。また、本保証の内容は、自然故障が生じた sakura.io 製品群を代替品と交換することに限ります。
2. 前項の定めにかかわらず、第7項に定める保証の適用除外事項に該当する場合には、自然故障であっても、本保証の対象外とします。
3. 本保証が効力を有する期間（以下、「保証期間」といいます。）は、sakura.io 製品群の利用開始日又は利用期間にかかわらず、製品利用者が sakura.io 製品群の新品を初めて受領した日又は sakura.io 製品群が sakura.io プラットフォームに初めて登録された日のいずれか早い日（以下、「保証開始日」といいます。）から半年間です。
4. 本保証により代替品の引渡しがあった場合においても、保証期間は変更されず、当初の

保証開始日から半年間とします。

5. 当社は、本保証に係る保証書を発行しないものとします。製品利用者は、保証開始日を証明できる書類（レシート等）を保管するものとし、製品利用者による保証開始日の証明がない限り、当該 sakura.io 製品群には本保証が適用されないものとします。
6. 保証期間内に sakura.io 製品群に自然故障が発生した場合、製品利用者は、当社の定める方法に従い、当社に通知し、代替品の納入を依頼するものとします。製品利用者は、当社の指示に従い故障した sakura.io 製品群を当社に送付するものとします。なお、送料は当社が負担するものとします。
7. 以下の各号に該当する場合には、本保証は適用されないものとし、製品利用者が代替品の納入を希望する場合には、当社は有償にて対応するものとします。
 - (1) 保証開始日を証明できる書類の字句が改ざんされている場合。
 - (2) 保証開始日後の輸送、移動時の落下、管理・保管上の不備により生じた故障及び損傷。
 - (3) 保証開始日後の水濡れ（腐食）、落下、衝撃、加圧、異物混入などによる故障及び損傷（sakura.io 製品群は防水仕様ではありません。）。
 - (4) sakura.io 製品群を極端な高温又は低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所で使用していた場合。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、異常電圧、その他の天災地変などによる故障及び損傷。
 - (6) 接続している他の機器に起因して sakura.io 製品群に生じた故障及び損傷。
 - (7) 製品利用者が sakura.io 製品群の故障していない箇所の交換を依頼する場合。
 - (8) sakura.io 製品群が有償無償を問わず使用後に製品利用者に譲渡されたもの（中古品）であった場合。
 - (9) 前各号のいずれかに該当する場合以外であって、製品利用者の責めに帰すべき事由による故障であると当社が判断した場合。
8. sakura.io 製品群に関する当社の保証は、本条に定めるものに限るものとします。

第11条（免責）

1. 当社は、sakura.io 製品群に瑕疵が発見された場合、サービスサイトに掲載し、又はその他当社が適当と認める方法により、製品利用者に対し瑕疵のある旨を周知又は通知するとともに、瑕疵のない sakura.io 製品群を提供するか、当該 sakura.io 製品群の瑕疵を修補すべく努めます。ただし、当社は、その実現を保証するものではなく、法令に反しない限り、sakura.io 製品群の瑕疵に起因して製品利用者が被った損害及び第三者が被った損害について一切責任を負いません。
2. 当社は、sakura.io 製品群の正確性、完全性、即時性、実現性、有用性、商品性、特定目的適合性、第三者の権利又は利益の非侵害性その他についてなんら保証するものではなく、製品利用者がこれらに関して損害を被ったとしても、当社は、法令に反しない

限り、一切責任を負いません。

3. 当社は、製品利用者が **sakura.io** 製品群の利用に関して被った損害（本サービスの利用の不能、本サービスにより提供される機器・設備・ソフトウェアの不具合・故障、本サービスの提供の遅延、メッセージデータの損壊・消失及び第三者による盗用・漏洩、ウイルス・マルウェア等への感染、第三者による不正アクセス・クラッキング・セキュリティホールが悪用等による損害を含みますが、これらに限りません。以下同じ。）については、債務不履行責任、不法行為責任その他の法律上の責任（日本及び日本以外の国におけるものの両方を含みます。以下同じ。）を問わず賠償の責任を負わないものとします。ただし、個人（事業として又は事業のために契約の当事者となる場合におけるものを除きます。）の製品利用者が **sakura.io** 製品群の利用に関して損害を被った場合については、この限りではありません。
4. 当社が製品利用者に対して損害賠償責任を負う場合であっても、その責任の範囲は、通常生ずべき直接の損害（逸失利益等を含みません。）に限られるものとし、かつ、当該損害の原因となった **sakura.io** 製品群の代金額を上限とします。ただし、当社に故意又は重大な過失があるときは、この限りではありません。
5. 前項に基づき当社が賠償を支払う場合、日本円にて行うものとします。
6. 当社は、天災地変、戦争、暴動、内乱、その他の不可抗力、日本又は日本以外の国の法令の制定・改廃、公的機関等による命令・処分・要請、インターネットの利用制限、インターネットを経由した通信の一部のフィルタリング又は遮断、争議行為、輸送機関・通信回線その他当社の責めに帰することができない事由による **sakura.io** 製品群の全部又は一部の利用不能について、製品利用者に対して何らの責任を負わないものとします。
7. 製品利用者の **sakura.io** 製品群の利用に起因して日本又は日本以外の国における第三者と当社又は製品利用者との間に発生した紛争に関しては、当該製品利用者が自らその責任と費用負担において解決するものとし、当社は一切責任を負いません。

第12条（知的財産権等）

1. **sakura.io** 製品群に関する特許権、実用新案権、意匠権、著作権等の知的財産権及びノウハウ等は一切の権利は当社又は当該権利を有する第三者（もしあれば）に帰属するものです。本約款、サービスサイト又は本サービス提供の過程における当社から製品利用者に対する情報の開示は、明示又は黙示を問わず、いかなる意味においても、当社又は第三者から製品利用者に対する、当該情報に係る特許権、実用新案権、意匠権、著作権、ノウハウ等に基づく実施権その他のいかなる権利の許諾、付与、又は譲渡を構成するものではありません。

第13条（約款の変更）

1. 当社は、本条に従って本約款を変更することができます。この場合、既に利用している sakura.io 製品群に係る利用契約にも、変更後の本約款が適用されます。
2. 当社は、本約款を変更する場合、変更する7日前までに電子メールの送信又はサービスサイトに掲載することにより製品利用者に通知するものとします。かかる通知の後に製品利用者が sakura.io 製品群を利用した場合、本約款の変更を製品利用者が承諾したものとみなします。

第14条（反社会的勢力の排除）

1. 製品利用者は、自己又は自己の代理人、媒介をする者若しくは履行補助者（製品利用者が業務を行うために用いる者をいい、個人か法人かを問わず、数次の取引先など第三者を介して用いる下請事業者を含みます。以下同じ。）が、sakura.io 製品群の利用開始日において次の各号の一に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他これらに準じる者（以下、総称して「反社会的勢力」といいます。）であること。
 - (2) 反社会的勢力が、実質的に経営を支配し又は経営に関与していると認められる関係を有すること。
 - (3) 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、反社会的勢力を不当に利用していると認められる関係を有すること。
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (5) 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。
2. 製品利用者は、自己又は自己の代理人、媒介をする者若しくは履行補助者が、自ら又は第三者を利用して、当社又は当社との関係者に対し、詐術、暴力的行為、脅迫的言辞を用いる行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、当社の信用を毀損し又は当社の業務を妨害する行為、その他これらに準ずる行為をしないことを確約するものとします。
3. 当社は、製品利用者が前二項のいずれかに違反したと当社が認めた場合、当該製品利用者に何らの通知、催告をすることなく、直ちに利用契約の全部又は一部を解除することができるものとします。
4. 当社は、製品利用者が第1項又は第2項に該当すると当社が認めた場合には、当該製品利用者に対し、必要に応じて説明又は資料の提出を求めることができ、当該製品利用者は速やかにこれに応じなければならないものとします。当該製品利用者がこれに速やかに応じず、あるいは、虚偽の説明をする、虚偽の資料を提出するなど誠実に対応しなかったと当社が認めた場合、当社は、当該製品利用者に何らの通知、催告をすることな

く、直ちに利用契約の全部又は一部を解除することができるものとします。

第15条（その他）

1. 製品利用者は、sakura.io 製品群を国外に持ち出す場合等、日本国又は諸外国の輸出入に関連する法令等（以下、「輸出入関連法規類」といいます。）の適用を受ける場合には、当該輸出入関連法規類を遵守するものとします。製品利用者は、本項の定め違反する行為により生じるいかなる問題についても、自らの費用と責任でこれを解決するものとします。
2. 製品利用者は、本契約上の地位の全部又は一部を第三者に譲渡し、承継させ、又は担保に供する場合、当該第三者から利用契約の承継並びに本約款の内容及び適用に対する同意を得ることを条件とします。
3. 本約款の準拠法は日本法とし、日本法に従って解釈されるものとします。
4. 利用契約に起因し、又は利用契約に関連する一切の紛争について、製品利用者が当社を提訴する場合は、東京地方裁判所を、第一審における専属的合意管轄裁判所とします。当社が製品利用者を提訴する場合は、それぞれの国の法により裁判管轄を有する裁判所に加え、東京地方裁判所に提訴をすることができ、また、当社の選択により、裁判所への提訴に代えて、日本の東京における日本商事仲裁協会の商事仲裁規則に従って行われる仲裁により解決することができ、製品利用者はこれに同意します。当該仲裁は、当社によって選任される1名の仲裁人により行われ、仲裁手続の言語は日本語とします。当該仲裁における判断は上訴の権利を伴わず、製品利用者及び当社を拘束します。
5. 本約款について、いずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の日本又は製品利用者が居住する国（製品利用者が法人の場合は、製品利用者の本店が所在する国をいいます。）の法令により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該約款の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第2章 特定の種類の sakura.io 製品群についての特則

第16条（単体方式モジュール）

1. 単体方式モジュールを用いて sakura.io プラットフォームとの通信を行える区域は、サービスサイトにおいて定めます。ただし、当該区域内であっても通信が可能であることを保証するものではありません。特にトンネル、地下、立体駐車場、ビルの陰、山間部、海上等電波の伝わりにくいところでは、通信が行えない場合があります。なお、単体方式モジュールとは、モジュールの種類の一つであり、単体方式モジュールに該当する sakura.io 製品群は、サービスサイトにおいて具体的に定めるものとします。
2. 単体方式モジュールを用いて sakura.io プラットフォームと通信できる時間帯に制限はありませんが、通信回線又は本サービス用設備の保守その他やむを得ない事由が生

じたときは、通信ができない場合があります。

3. 単体方式モジュールを、製造日の属する月の翌月から24か月以内に一度も sakura.io プラットフォームに登録しなかった場合、以後当該単体方式モジュールを sakura.io プラットフォームに登録することはできなくなります。
4. sakura.io プラットフォームから単体方式モジュールの登録を解除した場合、解除日の属する月の翌月から3か月を経過すると、以後当該単体方式モジュールを sakura.io プラットフォームに登録することはできなくなります。
5. 前二項の定めにより、単体方式モジュールが sakura.io プラットフォームに登録できなくなったことにつき、当社は一切の責任を負わないものとします。

第17条（ゲートウェイ方式モジュール）

1. ゲートウェイ方式モジュールは、ゲートウェイを中継して sakura.io プラットフォームとの通信を行うものであり、ゲートウェイを中継せずに sakura.io プラットフォームとの通信を行うことはできません。なお、ゲートウェイ方式モジュールとは、モジュールの種類の一つであり、ゲートウェイ方式モジュールに該当する sakura.io 製品群は、サービスサイトにおいて具体的に定めるものとします。
2. ゲートウェイ方式モジュールを用いて、ゲートウェイを中継した sakura.io プラットフォームとの通信（以下、「中継通信」といいます。）を行える区域は、サービスサイトにおいて定めます。ただし、当該区域内であっても中継通信が可能であることを保証するものではありません。特にトンネル、地下、立体駐車場、ビルの陰、山間部、海上等電波の伝わりにくいところでは、中継通信が行えない場合があります。
3. ゲートウェイ方式モジュールを用いて中継通信できる時間帯に制限はありませんが、通信回線又は本サービス用設備の保守その他やむを得ない事由が生じたときは、中継通信ができない場合があります。

第18条（ゲートウェイ）

1. ゲートウェイは、当社が製品利用者に譲渡するものです（ただし、本 SIM 及び本ソフトウェアを除きます。）。製品利用者は、ゲートウェイを用いた通信を第三者に利用させる場合等、日本国又は諸外国の電気通信に関する法令等（日本国における電気通信事業法及びその関連法令を含みますが、これに限りません。以下、「電気通信関連法規類」といいます。）の適用を受ける場合には、当該電気通信関連法規類を遵守するものとします。製品利用者は、本項の定め違反する行為により生じるいかなる問題についても、自らの費用と責任でこれを解決するものとします。
2. ゲートウェイを用いてゲートウェイ方式モジュールと sakura.io プラットフォームとの通信の中継を行える区域は、サービスサイトにおいて定めます。ただし、当該区域内であっても通信の中継が可能であることを保証するものではありません。特にトンネ

ル、地下、立体駐車場、ビルの陰、山間部、海上等電波の伝わりにくいところでは、通信の中継が行えない場合があります。

3. ゲートウェイを用いて **sakura.io** プラットフォームと通信の中継ができる時間帯に制限はありませんが、通信回線又は本サービス用設備の保守その他やむを得ない事由が生じたときは、通信の中継ができない場合があります。
4. ゲートウェイを、製造日の属する月の翌月から24か月以内に一度も **sakura.io** プラットフォームに登録しなかった場合、以後当該ゲートウェイを **sakura.io** プラットフォームに登録することはできなくなります。
5. **sakura.io** プラットフォームからゲートウェイの登録を解除した場合、解除日の属する月の翌月から3か月を経過すると、以後当該ゲートウェイを **sakura.io** プラットフォームに登録することはできなくなります。
6. 前二項の定めにより、ゲートウェイが **sakura.io** プラットフォームに登録できなくなったことにつき、当社は一切の責任を負わないものとします。

附則

第1条（適用開始）

この約款は、2018年5月7日より適用された **sakura.io** 製品群利用約款を変更したものであり、第13条に基づき、2020年5月8日より適用されます。